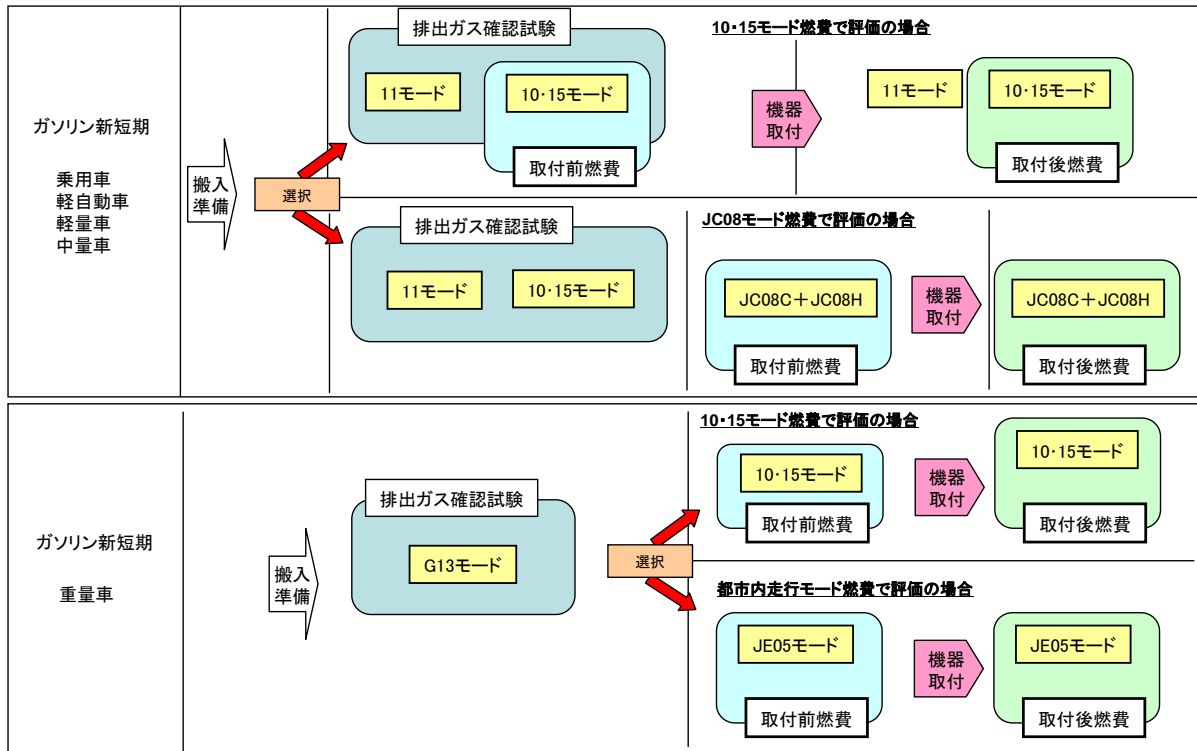
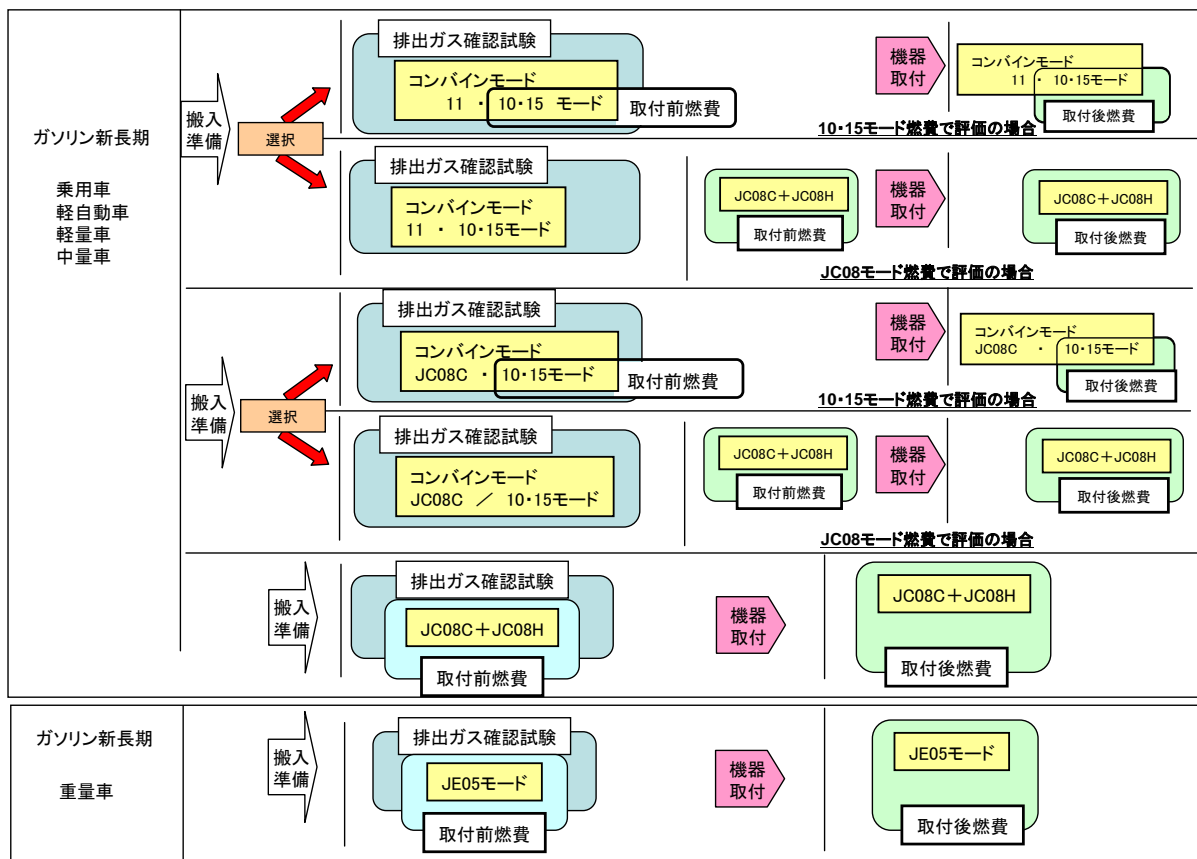


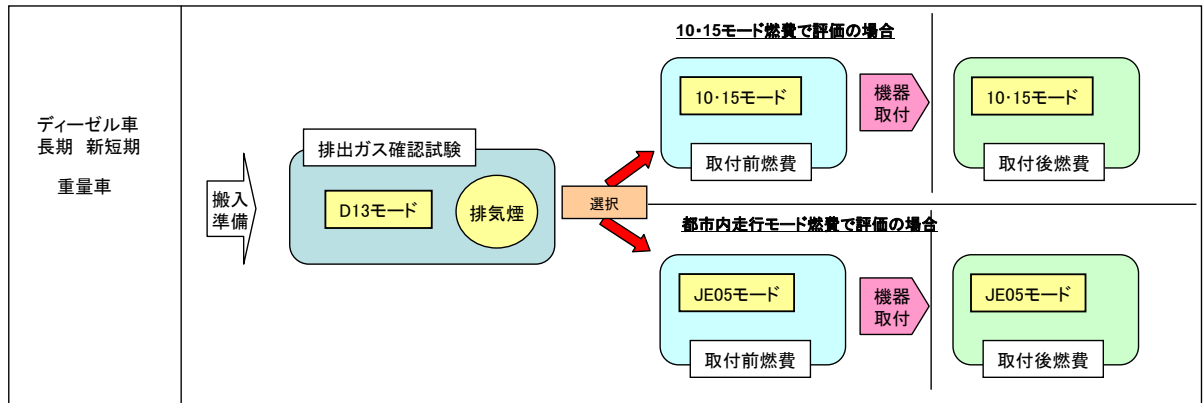
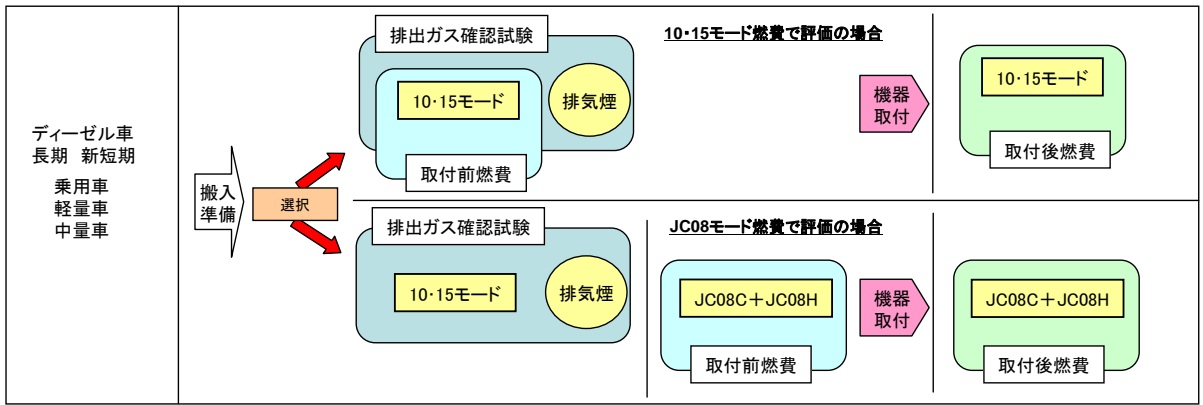
解説: 車種区分別の排出ガス確認試験、燃費試験手順

- (1) 試験自動車の排出ガス確認試験は、当該車両の排出ガス規制モードと同じ試験モードで行うものとする。
 - (2) 燃費は、走行距離あたりの燃料消費量(L/km)で評価するため、車種ごとに定めた試験法により10・15モード燃費値、JC08モード燃費値あるいはJE05モード燃費値の測定を行う。
 - (3) 対象機器・装置の装着後の排出ガス性能の確認は、原則として機器・装置の装着前に行われる排出ガス確認試験と同じ試験モードで行って確認する。
- ただし、燃費試験モードと排出ガス確認試験モードが異なる場合は、機器・装置装着前後で行う燃費試験時の排出ガス値の結果をもって、排出ガスが悪化しないことの確認を行う。



対象となる試験車(新長期規制適合車)の排出ガス確認試験モードは、国土交通省ホームページ「低排出ガス認定自動車に関する公表」で確認する。





対象となる試験車(新長期規制適合車)の排出ガス確認試験モードは、国土交通省ホームページ「低排出ガス認定自動車に関する公表」で確認する。

